



Kagoshima Bank

News Release

2019年4月26日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行

株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、雇用情勢が堅調に推移し、投資関連の一部に持ち直しの動きがみられるものの、観光関連の一部で弱含んでいるほか、生産活動や消費関連がやや弱含むなど、全体として弱まりつつある。

生産活動は、1月の鉱工業生産指数が2カ月連続で前年を下回った。電子部品関連は全体的に一服感が見られ、減速の兆しが見られる。食品関連では、畜産はやや弱含んでいる。個人消費関連はやや弱含んでいる。投資関連では、公共工事請負金額は前年を下回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を上回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で前年を下回った。主要観光施設入場者数は前年を下回る施設が多くみられた。

【生産活動】… やや弱含み

電子部品関連は、全体的に一服感が見られ、減速の兆しが見られる。

2月の焼酎生産は2カ月ぶりに前年を下回り、出荷量は8カ月連続で前年を下回った。

2月のかつお節生産は、4カ月連続で前年を下回った。

3月の生コン生産（出荷量）は、民間工事向けは前年を上回ったものの、公共工事向けは前年を下回り、全体で18.5%減と4カ月連続で前年を下回った。

3月の紙パルプ生産は、2カ月連続で前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギは前年並み、ヒノキは前年を上回った。

【畜産関連】… やや弱含み

3月の子牛の出荷頭数は前年を下回ったものの、価格はほぼ前年並みだった。3月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は8カ月連続で前年を上回り、A3は9カ月連続で前年を上回った。2月の枝肉生産量は前年を上回った。

3月の豚肉相場は前年を上回った。2月の枝肉生産量は前年を上回った。

3月のブロイラー相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。3月の処理羽数は前年を上回った。

3月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… やや弱含み

2月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回ったものの、全体ではほぼ前年並みだった。2月の専門量販店販売額は1.7%減となった。2月の乗用車新車販売台数は、2カ月ぶりに前年を下回った。車種別にみると、普通車は2.3%増、小型車は9.7%減となった。3月の軽自動車は2カ月連続で前年を下回った。

【観光関連】… 一部で弱含み

3月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、関東、関西、中国地方、九州、台湾からの入り込みや、団体客が落ち込んだことなどから、前年を下回った。鹿児島地区は台湾、中国からの入り込みが伸びたことなどにより、15カ月連続で前年を上回った。霧島地区は関西、九州、台湾からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、3カ月連続で前年を下回った。指宿地区は関西、九州、台湾からの入り込みや団体客が落ち込んだことなどにより、3カ月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は団体客が減少し、2カ月連続で前年を下回った。

3月の主要観光施設入場者数は、前年を下回る施設が多くみられた。

【投資関連】… 一部で持ち直しの動き

3月の公共工事は、件数、請負金額ともに前年を下回った。2月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を上回った。2月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲のいずれも前年を上回り、全体で26.9%増と2カ月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均はほぼ前年並みとなった。2月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、7カ月連続で前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額、輸入額ともに前年を下回った

2月の輸出額は再輸出品、ゴムタイヤ及びチューブ、食料品及び動物が前年を下回り、全体で前年同月比 29.9%減と 3カ月連続で前年を下回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を上回ったものの、原油及び粗油が前年を下回り、全体で前年同月比 43.8%減と 2カ月連続で前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

2月の有効求人倍率は前月を 0.01 ポイント上回る 1.32 倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

2月の県内金融機関の貸出金残高は前年を 3.4% 上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った

3月の企業倒産（負債額 1,000 万円以上）は、件数が 8 件で前年同月（5 件）を上回り、負債総額は 22 億 51 百万円で前年同月（8 億 31 百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 (株)九州経済研究所 (TEL 099-225-7491)